

各 位

2022年4月1日
株式会社天夢人

ドクターイエローやALFA-Xから、
マルチプルタイタンパー、除雪車まで、はたらく鉄道車両を130以上掲載！
旅鉄BOOKS055『事業用車両の世界』を発売！

インプレスグループで鉄道・旅・歴史メディア事業を展開する株式会社天夢人（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：勝峰富雄）は、2022年4月2日に、旅鉄BOOKS055『事業用車両の世界 検査・測定・保線・除雪ではたらく鉄道車両』を刊行いたします。



検査や測定、保線や除雪など、鉄道運行の安全を守り続けるためにはたらく事業用車両。その特徴や役割に迫り、分かりやすく解説した車両図鑑です。普段目にする機会が少ない鉄道車両ですが、鉄道の安全な運行を支える上では決して欠かすことのできない働きを担っています。この鉄道の事業用車両を、豊富な写真とともに130以上掲載しています。

検査・測定車両編、保守用車両編、除雪車両編、3つの章立てではたらく車両を解説



新幹線923形電車
（下クワイロ）

JR東海 | 在来線電車

新幹線923形電車は、東海道新幹線に導入された新車種。従来の新幹線車両とは異なり、在来線用のクワイロ（下向きパンタグラフ）を搭載している。これは、在来線の電線設備と互換性を持たせるためである。また、新幹線特有の空気抵抗を低減するための流線型車体も特徴的である。

検査・測定車両編

この車両は、主に新幹線の走行性能や電圧・電流の測定に使用される。また、在来線区間での走行試験にも活用されている。

保守用車両編

この車両は、新幹線の保守作業に使用される。主に、新幹線の軌道や電線の状態を確認するための点検作業に活用されている。

除雪車両編

この車両は、新幹線の除雪作業に使用される。主に、新幹線の軌道や電線に積もった雪を除去するための作業に活用されている。



クモヤ145形電車

JR東海 | 在来線電車

クモヤ145形電車は、東海道本線に導入された新車種。従来の在来線車両とは異なり、流線型車体と空気抵抗低減のための流線型パンタグラフを搭載している。また、新車種ならではの流線型車体も特徴的である。

検査・測定車両編

この車両は、主に東海道本線の走行性能や電圧・電流の測定に使用される。また、在来線区間での走行試験にも活用されている。

保守用車両編

この車両は、東海道本線の保守作業に使用される。主に、東海道本線の軌道や電線の状態を確認するための点検作業に活用されている。

除雪車両編

この車両は、東海道本線の除雪作業に使用される。主に、東海道本線の軌道や電線に積もった雪を除去するための作業に活用されている。



ED333電気機関車が牽引

100年前に製造されたED333電気機関車が牽引している。この車両は、1913年に製造されたもので、現在でも活躍している。この車両は、主に貨物列車の牽引に使用されている。また、観光列車の牽引にも活用されている。

キ100形ラッセル車

キ100形ラッセル車は、主に除雪作業に使用される。この車両は、主に東海道本線の除雪作業に活用されている。また、在来線区間での除雪作業にも活用されている。

検査・測定車両編

この車両は、主に東海道本線の走行性能や電圧・電流の測定に使用される。また、在来線区間での走行試験にも活用されている。

保守用車両編

この車両は、東海道本線の保守作業に使用される。主に、東海道本線の軌道や電線の状態を確認するための点検作業に活用されている。

除雪車両編

この車両は、東海道本線の除雪作業に使用される。主に、東海道本線の軌道や電線に積もった雪を除去するための作業に活用されている。

充実した写真とともに、その車両の役割や、はたらくについて解説しています。車両は、検査・測定車両編・保守用車両編・除雪車両編と3つの章に分けて、JRから私鉄、路面電車やモノレールまでを取り上げています。

保線は保守で活躍する機械までを網羅



総合検測車

多岐にわたる検測機能を備えた総合検測車は、保線の効率化に大きく貢献しています。



軌道専用の検測車
既設の検測機能を搭載する検測車は、軌道の検測に特化したタイプ。検測機能は、軌道の検測を主とする。検測機能は、軌道の検測を主とする。検測機能は、軌道の検測を主とする。

保線作業と軌道の検測を同時にこなす検測車を、軌道の検測に特化したタイプ。検測機能は、軌道の検測を主とする。検測機能は、軌道の検測を主とする。検測機能は、軌道の検測を主とする。

マルタイの作業の流れ

天下にあるタンピングという鉄道の作業を正確に検測させ、軌道も良好な状態にしておく。

STEP 1
検測車は、タンピング作業の検測を行います。

STEP 2
検測車は、タンピング作業の検測を行います。

STEP 3
検測車は、タンピング作業の検測を行います。

最終検測
検測車は、タンピング作業の検測を行います。



マルチプルタイタンパー

多岐にわたる検測機能を備えた総合検測車は、保線の効率化に大きく貢献しています。

保線作業と軌道の検測を同時にこなす検測車を、軌道の検測に特化したタイプ。検測機能は、軌道の検測を主とする。検測機能は、軌道の検測を主とする。検測機能は、軌道の検測を主とする。

総合検測車やレール探傷車、マルチプルタイタンパー、バラストレギュレーターなど、保守や保線で活躍する機械についても解説しています。JRや大手私鉄など9社のカラフルなマルチプルタイタンパーが勢ぞろいした図鑑は圧巻です。

- 【目次】
- 検査・測定車両編
- J R東海・J R西日本 新幹線9 2 3形電車 (ドクターイエロー)
- J R東日本 新幹線E 9 2 6形電車 (E a s t i)
- 新幹線試験車
- J R東日本 E 4 9 1系電車 (E a s t i-E)
- キヤE 1 9 3系気動車 (E a s t i-D)
- 検測機能搭載営業車

など

●保守用車両編

J R西日本 クモヤ145形電車

J R東日本 クモヤ143形電車

J R東日本 E493系電車

J R東海 キヤ97系気動車

など

●除雪車両編

J R北海道・J R西日本 DE15形ラッセル式ディーゼル機関車

弘南鉄道 キ100形ラッセル車

函館市企業局交通部 排形（ササラ電車）

など

●保線機械ファイル

総合検測車

レール探傷車

●保守用車両・機械ファイル

マルチプルタイタンパー

バラストレギュレーター

レール削正車

軌道モーターカー

レール運搬車

碎石運搬車

など

コラム・西九州新幹線N700S「かもめ」海・陸を渡る“大冒険”に密着

【書誌情報】

書名：旅鉄 BOOKS055 『事業用車両の世界 検査・測定・保線・除雪ではたらく鉄道車両』

仕様：A5判・160ページ

定価：2200円（税込）

発売日：2022年4月2日

全国書店、オンライン書店のAmazonなどで発売中。

<https://amzn.to/3FlwyMr>

【株式会社天夢人】 <https://temjin-g.co.jp/>

2007年設立。隔月刊雑誌『旅と鉄道（奇数月21日発売）』をはじめとする、鉄道・旅・

歴史・民俗・カルチャーをテーマとした雑誌や書籍を発行し、人生を豊かにするための情報を発信しています。

【インプレスグループ】 <https://www.impressholdings.com/>

株式会社インプレスホールディングス（本社：東京都千代田区、代表取締役：松本大輔、証券コード：東証1部9479）を持株会社とするメディアグループ。「IT」「音楽」「デザイン」「山岳・自然」「航空・鉄道」「モバイルサービス」「学術・理工学」を主要テーマに専門性の高いメディア&サービスおよびソリューション事業を展開しています。さらに、コンテンツビジネスのプラットフォーム開発・運営も手がけています。

以上

【本件に関するお問合せ先】

株式会社天夢人 担当：真柄

Tel: 03-6837-4680 / E-mail: info@temjin-g.co.jp

URL : <https://temjin-g.co.jp/>